

快進撃を続ける強いおきのう 進学校にも負けない充実度

「The おきのう探究型学習」

11月23日に行われた「R4年度郷土Yamagataふるさと探究コンテスト」最終審査会において、園芸福祉科「ニオイ木班」が並みいる県内進学校のハイレベルな探究を押しさえ、最高賞の「探究大賞」を獲得しました。これで本校はR2年度からの3連覇を達成したことになります。同班は、ニオイ木（クサギ）の空気清浄効果を研究し、それを社会の様々な分野で役立てようとしており、「エコカップやまがた2022」でも「実行委員特別賞」を受賞しております。この取り組みは森林ジャーナリストの田中淳夫氏をも唸らせ、昨年末、氏のブログ (<http://ikoma.cocolog-nifty.com/moritoinaka/2021/12/post-32a324.html>) にも取り上げていただきました。

ちなみに本校は12月17日に県内23校の参加によりビッグウイングで行われる「R4年度山形県探究型学習課題研究発表会」にもエントリーしており、置賜地区からの参加は本校以外では、米沢興譲館、長井、米沢東となっています。

おきのうの課題研究（探究型学習）は園芸班のみならず作物、畜産、食品加工分野すべてのものが非常に高い評価を受けていますので広く地域の皆様にも一層注目していただきたいものです。

校長室だより No.12

